

除染ガイドライン

高放射線量を示す土地を除染する場合、以下のことに注意し行ってください。

除染作業における留意点

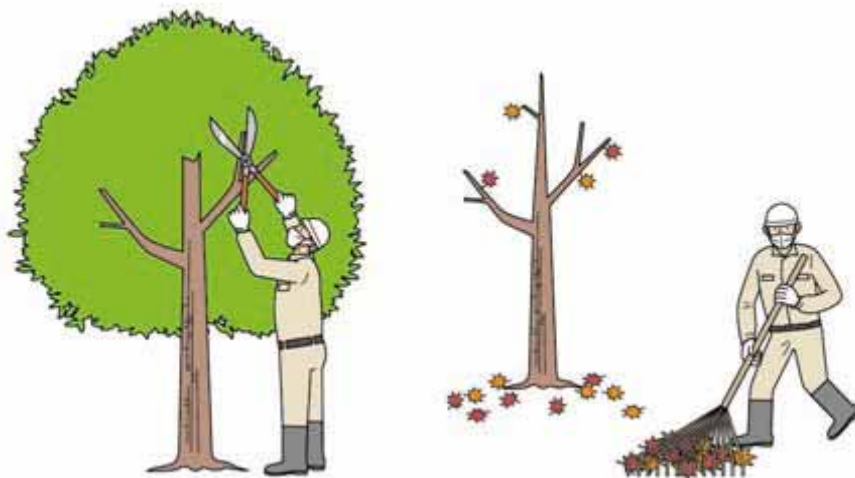
- ・ なるべく作業を効率化し、長時間の作業にならないよう努める
- ・ マスク、ゴム手袋、ゴム長靴、長袖等を着用する
- ・ 作業後に手足、顔等の露出部分をよく洗い、うがいをする
- ・ 作業の後、屋内に入る際には、靴の泥をなるべく落とすとともに、服を着替えるなど泥、ちり、ほこり等を持ち込まないようにする
- ・

1. 除染方法

各家庭の雨どいや道路の側溝等、雨水の集中する箇所に集積している落ち葉、土砂、汚泥等において、周囲より線量が高く放射線源が確認されています。そのため、50cmの位置で放射線量0.23マイクロシーベルト/時であった場合、落ち葉、土砂や汚泥を取り除き、線量の低減を図ります。

具体的な除染方法

- (1) 落ち葉、汚泥等堆積物の除去
- (2) 草刈り、剪定
- (3) 表土の削り取り(3~5cm)
- (4) 表土と表土の下層にある土地の天地返し、深耕
(表土10cmと下層20cmを入れかえる)
- (5) 水による洗浄、ブラッシング



2. 除染によって発生した廃棄物の処理

除染によって発生した廃棄物は土嚢やビニールシート等に入れまとめてください。まとめることが難しい場合は、あらかじめ遮水シート等を敷き、その上に廃棄物を置き、さらに遮水シート等で覆い、雨水浸入防止します。

保管場所としては、あまり立ち入ることのない場所を保管場所とし、数箇所ではなく 1 箇所まとめて保管してください。

図-3-1：収集・運搬用の容器の例

